【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】令和6年2月1日(2024.2.1)

【国際公開番号】WO2022/270212
【出願番号】特願2023-529730(P2023-529730)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｈ 57/04(2010.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｈ 57/04 G

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月10日(2023.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
モータと、
前記モータの下流に接続された差動歯車機構を収容するハウジングと、
前記ハウジング外に位置する熱交換器と、を有し、
前記ハウジングは前記差動歯車機構の径方向を囲う傾斜面を有する部分を有し、
軸方向視において前記熱交換器は前記傾斜面とオーバーラップする部分を有し、
前記傾斜面は、前記差動歯車機構と前記熱交換器との間に位置する部分を有し、
径方向視において前記熱交換器は前記モータとオーバーラップしない、ユニット。
【請求項２】
請求項１において、
径方向視において前記熱交換器は前記傾斜面とオーバーラップする部分を有する、ユニット。
【請求項３】
請求項１において、
軸方向視において前記差動歯車機構は前記モータとオーバーラップする部分を有し、
前記熱交換器は前記差動歯車機構の出力軸の軸心を通り且つ重力方向に直交する水平面よりも上方に位置する部分を有する、ユニット。
【請求項４】
請求項２において、
軸方向視において前記差動歯車機構は前記モータとオーバーラップする部分を有し、
前記熱交換器は前記差動歯車機構の出力軸の軸心を通り且つ重力方向に直交する水平面よりも上方に位置する部分を有する、ユニット。
【請求項５】
デファレンシャルケースと、前記デファレンシャルケース内の差動歯車セットと、を有する差動歯車機構を収容するハウジングと、
前記ハウジング外に位置する熱交換器と、を有し、
軸方向視において前記差動歯車機構はモータとオーバーラップする部分を有し、
軸方向視において前記熱交換器は前記ハウジングとオーバーラップする部分を有し、
前記熱交換器は前記デファレンシャルケースの重力方向上方に位置する、ユニット。
【請求項６】
請求項１乃至請求項５のいずれか一において、

軸方向視において前記熱交換器は前記差動歯車機構の出力軸の軸心を囲うように配置された弧状部分を含む形状を有する、ユニット。